

光とレーザーの科学技術フェア 2019

第9回 赤外線フェア / 第6回 分光フェア / 第6回 光学薄膜フェア

第6回 紫外線フェア / 第4回 レーザー科学技術フェア / 第4回 オプティクスフェア

特設 可視光・次世代レーザー応用ゾーン

開催報告書

ご挨拶

今年の“光とレーザーの科学技術フェア2019”にご出展・ご協賛頂き有難うございました。大変に遅くなりましたが、来場者・出展社の皆様からのアンケート結果をまとめ、それらの結果を合わせまして開催報告書を作成しました。今後の弊社の展示会への出展の際にご検討頂ければ幸いです。

わたくし達は、来場者・出展社への利便性の向上、来場目的の達成、出展効果の増大に努めてきております。例を挙げますと

- ・マイページの設置による事前登録システムの簡素化
- ・バーコードシステムを使った入館システム導入によるスムーズな受付運営
- ・先端的な技術に興味のある技術者を集客するため、SPIEと連携した国際会議の開催
- ・可視光レーザー応用ゾーンの設置
- ・オンライン展示会の導入

等の施策を導入致しました。出展社の皆様からは、商談につながる来場者・見学者が多かったとのご評価も頂いております。一方で、『もっと展示規模を大きくして欲しい』、『来場者の絶対数がもっと多ければ一層良い展示会となった』、との声も昨年に引き続き上がっております。

次回より、開催場所を浜松町に移し、国際化と共に来場者の増加を図り一層多くの来場者と出展社が集う展示会となる様に取り組みます。詳細はこの報告書の“課題に対する弊社の今後の活動”の項目をご覧頂ければ幸いです。

開催概要

光とレーザーの科学技術フェア 2019

会期・会場

2019年11月12日(火)～11月14日(木)
科学技術館(東京 北の丸公園内)

開催フェア、特設ゾーン

第9回 赤外線フェア
第6回 光学薄膜フェア
第6回 分光フェア
第6回 紫外線フェア
第4回 レーザー科学技術フェア
第4回 オプティクスフェア
特設 可視光・次世代レーザー応用ゾーン

主催

(株)オプトロニクス社

協賛・企画協力

日本フォトリソクス協会、日本光学会、レーザー学会、
日本分光学会、日本赤外線学会、光学薄膜研究会、
JPC紫外線研究会、レーザー輸入振興協会
可視光半導体レーザー応用コンソーシアム

併催イベント

◎展示会併設セミナー

赤外線セミナー(企画協力:日本赤外線学会)
光学薄膜セミナー(企画協力:光学薄膜研究会)
分光セミナー(企画協力:日本分光学会)
紫外線セミナー(企画協力:JPC紫外線研究会)
オプティクスセミナー(企画協力:日本光学会)
レーザーセミナー(企画協力:レーザー学会)

◎第11回 光科学フォーラムサミット「レーザーの自動車応用と将来展開」

◎ オープンセミナー「次世代モビリティ・ロボットと光技術応用への期待 “空飛ぶクルマ”から“未来ものづくり”まで」

◎ JST未来社会創造事業「レーザー駆動による量子ビーム加速器の開発と 実証」セミナー

◎ オープンセミナー「究極を目指すイメージセンシング技術」

◎ 知財戦略セミナー「特許情報からみる自動運転に関する技術動向」

◎ 出展社技術セミナー

◎ オーテックス 最先端光技術セミナー

◎ 出展各社による製品・技術紹介およびトークイベント

【同時開催】

◎ SPIE 国際会議「Future Sensing Technologies」

出展社リスト

ご出展有難うございました

【ア】

(株)アートレイ (赤)
(株)アイ・アール・システム (赤)
(株)アイセイ (分)
AkiTech LEO (株) (レ)
アクテス京三(株) (光)
(株)朝日ラバー (紫)
アダマンド並木精密宝石(株) (分)
アドコム・メディア(株) (レ)
(株)アパールデータ (赤)
(株)アプトス (可)
(株)イーエクスプレス (レ)
(株)五鈴精工硝子 (赤)
InPhenix, Inc. (赤)
(株)ウィックス (光)
宇都宮大学・JST ACCEL 山本研究室 (可)
(株)エイム (オ)
(株)エス・ジー・ケイ (赤)
(株)エス・ティ・ジャパン (分)
SPIE (赤)
NTT アドバンステクノロジー(株) (レ)
エバ・ジャパン(株) (分)
FIT リーディングテックス(株) (赤)
MSH システムズ(株) (分)
(株)エムビー・スマート (赤)
OSA (レ)
大阪大学レーザー科学研究所 (可)
オーシャンフォトンクス(株) (紫)
大塚電子(株) (オ)
オーテックス(株) (レ)
OPIC2020 (レ)
(株)岡野エレクトロニクス (レ)
(株)オキサイド (可)
(株)オフィールジャパン (赤)
(株)オブセル (オ)
(株)オブティカルソリューションズ (紫)
(株)オブテクエスト (光)
(株)オブトサイエンス (レ)
オブトシリウス(株) (分)
(株)オブトライン (分)
(株)オブトロニクス社 販売部

オプトワークス(株) (レ)

【カ】

可視光半導体レーザー応用コンソーシアム (可)
河合光学(株) (光)
(株)キーストンインターナショナル (赤)
(株)QD レーザ (可)
共信コミュニケーションズ(株) (分)
(株)京都セミコンダクター (赤)
旭光通商(株) (赤)
(株)金門光波 (可)
(株)グラビトン (レ)
クロニクス(株) (赤)
ケイエルブイ(株) (分)
(有)ケイワン (光)
光学薄膜研究会 (光)
光伸光学工業(株) (光)
光陽オリエントジャパン(株) (赤)
コニカミノルタジャパン(株) (赤)

【サ】

澤木工房(株) (レ)
サンインスツルメント(株) (分)
(株)サンエストラレーディング (レ)
シークス(株) (赤)
CBC オプテックス(株) (光)
JST 未来社会創造事業「レーザー駆動による
量子ビーム加速器の開発と実証」(レ)
(株)紫光技研 (紫)
(株)システムズエンジニアリング (レ)
シチズン電子(株) (レ)
(株)渋谷光学 (赤)
昭和オプトロニクス(株) (赤)
(株)島津製作所 (可)
(株)信光社 (赤)
シンコー(株) (光)
(有)鈴木光学 (オ)
(株)スペースフォトン (可)
(株)スペクトラ・コープ (分)
スペクトラ・クエスト・ラボ(株) (可)
スペクトラ・フィジックス(株) (赤)
住友電気工業(株)伝送デバイス研究所 (赤)
セブンシックス(株) (可)

セラテックジャパン(株) (光)

【タ】

(株)大正光学 (紫)
(株)橘光学 (オ)
タックコート(株) (オ)
田中貴金属工業(株) (レ)
(株)タナカ技研 (オ)
(株)WDS (可)
THK プレシジョン(株) (レ)
Digilens Inc. (オ)
デルフトハイテック(株) (赤)
(株)東京インスツルメンツ (分)
(株)トーカイ (赤)
(株)トブコン (赤)
(株)トブコンテクノハウス (分)
豊田合成(株) (紫)
(株)トリマティス (レ)

【ナ】

(株)ナノシード (分)
(株)日進機械 (分)
日本アビオニクス(株) (赤)
(一社)日本光学会 (オ)
日本真空光学(株) (赤)
(一社)日本赤外線学会 (赤)
日本デバイス(株) (レ)
日本電気硝子(株) (赤)
日本電子(株) (光)
日本特殊光学樹脂(株) (紫)
日本ビー・アイ(株) (赤)
NPO 法人 日本フォトンクス協議会／JPC 紫外線研
究会 (紫)
(公社)日本分光学会 (分)
ネオアーク(株) (分)

【ハ】

浜松ホトニクス(株) (赤)
光産業創成大学院大学／GEE (株) (レ)
光貿易(株) (レ) (赤)
光無線給電 (東工大 宮本智之研究室) (可)
(株)ビジョンセンシング (赤)
(株)ヒューテック (赤)
フォトテクニカ(株) (分)

Photonics Media (レ)

フジトク(株) (赤)
(株)富士フィルムメディアクレスト (レ)
プライアー・サイエンティフィック(株) (オ)
プライムテックエンジニアリング(株) (赤)
Preciseley Microtechnology Corp. (分)
(株)プロフィテット (可)
(株)分光応用技術研究所 (分)
分光計器(株) (分)
(株)ベストメディア (オ)
(株)ホッタレンズ (オ)

【マ】

メトロームジャパン(株) (分)
守田光学工業(株) (オ)

【ヤ】

山下マテリアル(株) (赤)
(株)ユーカリ光学研究所 (赤)

【ラ】

(株)ライスター・テクノロジーズ (赤)
リコージャパン(株)／リコーイメージング(株) (赤)
(株)リンクス (分)
(株)ルケオ (紫)
(株)ルミネックス (レ)
ルミバード・ジャパン(株) (レ)
(一社)レーザー学会 (レ)
(公財)レーザー技術総合研究所 (レ)
レーザー輸入振興協会 (レ)
(株)レスカ (光)

出展社区分

(赤) ... 赤外線フェア
(光) ... 光学薄膜フェア
(分) ... 分光フェア
(紫) ... 紫外線フェア
(レ) ... レーザー科学技術フェア
(オ) ... オプティクスフェア
(可) ... 可視光・次世代レーザー応用ゾーン

来場者の集客活動

【DM(招待状)】

- ・ 月刊OPTRONICSの読者、オプトロニクス社発行書籍購入者、OPIE'19、光・レーザー関西2019、センサソリューション & 技術展2019、光とレーザーの科学技術フェア2018来場者、セミナー参加者など **約 85,000通**
- ・ 出展各社からの案内DM **約 18,000通** (2018年実績)
- ・ インターオプト、レーザーソリューション、赤外線アレイセンサフォーラム、nano tech展、JASIS(分析展/科学機器展)、画像機器展など弊社ブース来場者 **約 30,000通**

合計 約133,000通

【E-mail】

- ・ 月刊OPTRONICSの読者、オプトロニクス社発行書籍購入者、OPIE'19、光・レーザー関西2019、センサソリューション & 技術展2019、光とレーザーの科学技術フェア2018来場者、セミナー参加者など **約 48,000通**
- ・ オプトロニクスMailマガジン、センサイトMailマガジン読者に **約 42,000通**
- ・ インターオプト、レーザーソリューション、赤外線アレイセンサフォーラム、nano tech展、JASIS(分析展/科学機器展)、画像機器展など弊社ブース来場者に **約 20,000通**
- ・ 弊社のメディアパートナーを通じてのメール配信
O plus E(アドコムメディア)、映像情報インダストリアル(産業開発機構)、グローバルインフォメーション、Laser Focus World(イーエクスプレス)、レーザー・コンシルジェ、新製品情報(日刊工業新聞) **約 50,000通**

合計 約160,000通

【専門技術雑誌、WEBサイトによる来場者動員】

月刊OPTRONICSをはじめ、関連学会誌、WEBジャーナル「OPTRONICS ONLINE」、センサ技術専門サイト「センサイト」やOPTO.TV等のWEBサイトにて開催告知を行いました。

弊社メディアパートナーの雑誌(映像情報インダストリアル11月号)での広告も行いました。

また、海外へは月刊OPTRONICSの提携誌PHOTONICS SPECTRA等、海外の専門雑誌、関連展示会にてPRしました。

主な告知掲載WEBサイト

Science Portal

<http://scienceportal.jp/>

JETRO(日本貿易振興機構)

<http://www.jetro.go.jp/matching/j-messe/>

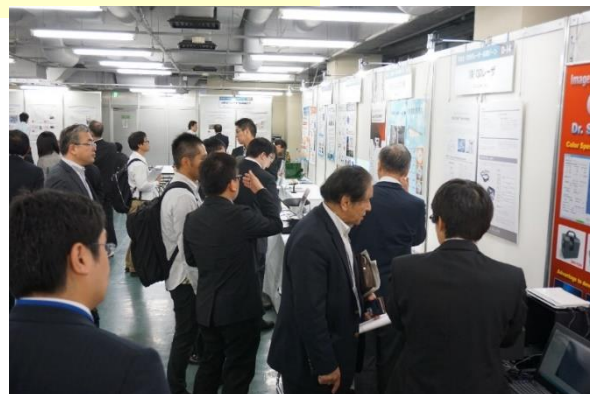
展示会とMICE

<http://www.eventbiz.net/>

メディアパートナーのWebサイトでの広告・告知

科学カレンダー(科学技術社)、O plus E(アドコムメディア)、レーザー・コンシルジェ

その他主要WEBサイト



併設のイベント



会場内セミナー実施
(可視光レーザー応用ゾーン)



注目を集めた様々な併設イベント



SPIE 国際会議「Future Sensing Technologies」
(国内では貴重な機会となりました)



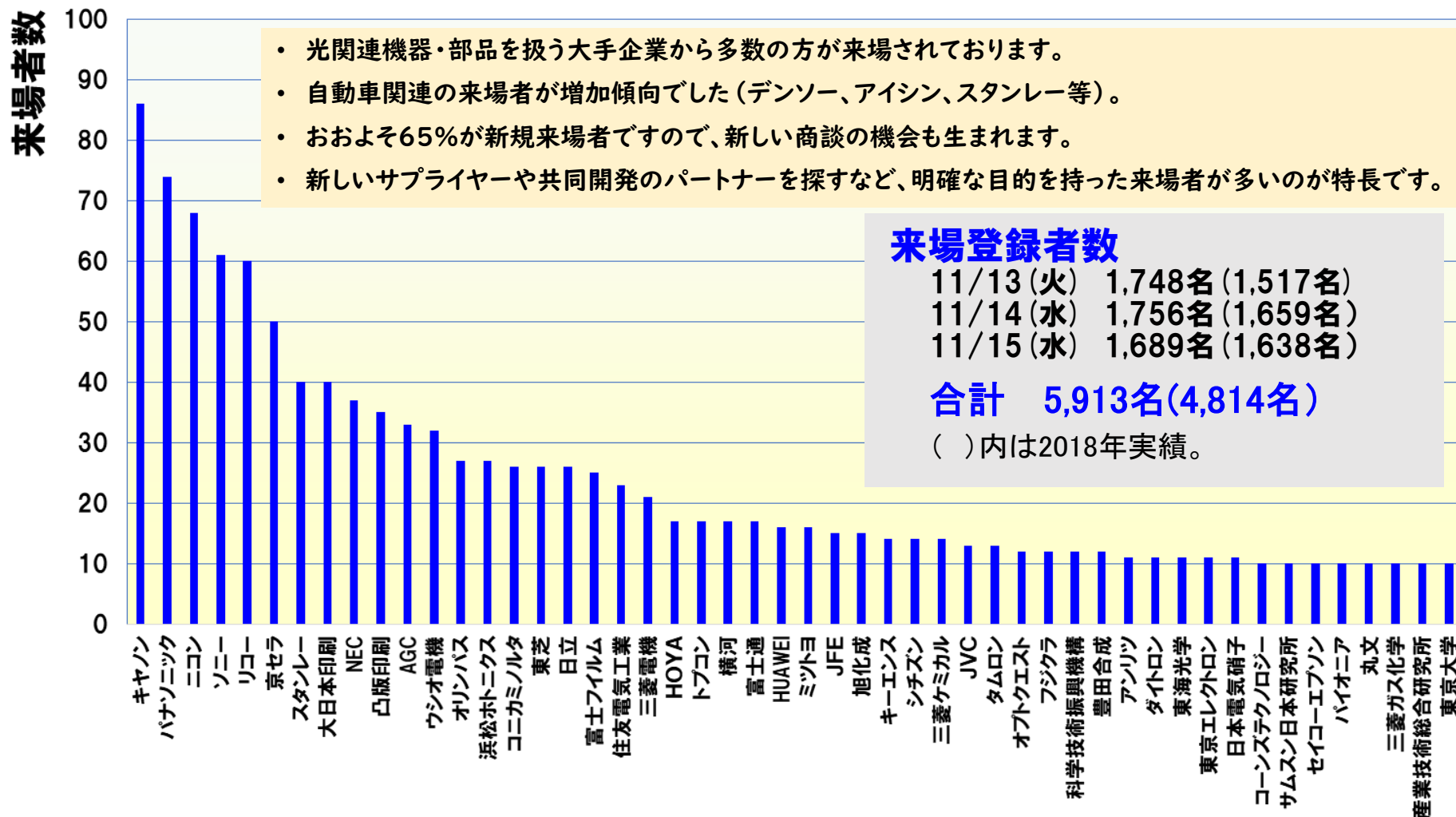
各種有料セミナー
(満席のセミナーもありました)



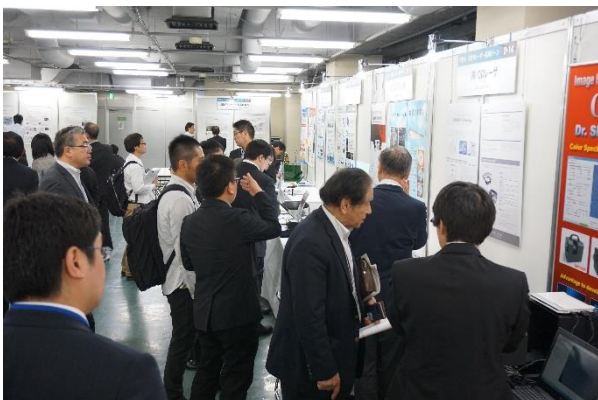
ポスターセッション

来場者数と所属団体

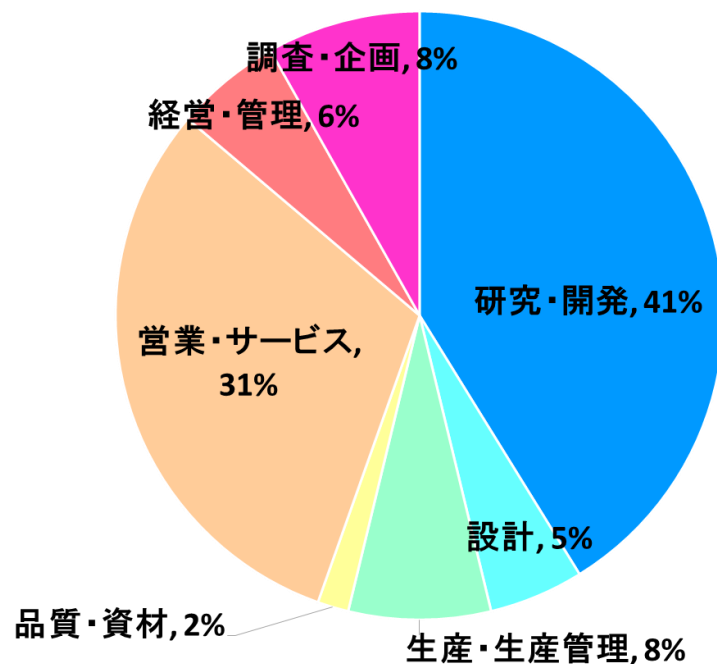
団体別来場者 トップ50



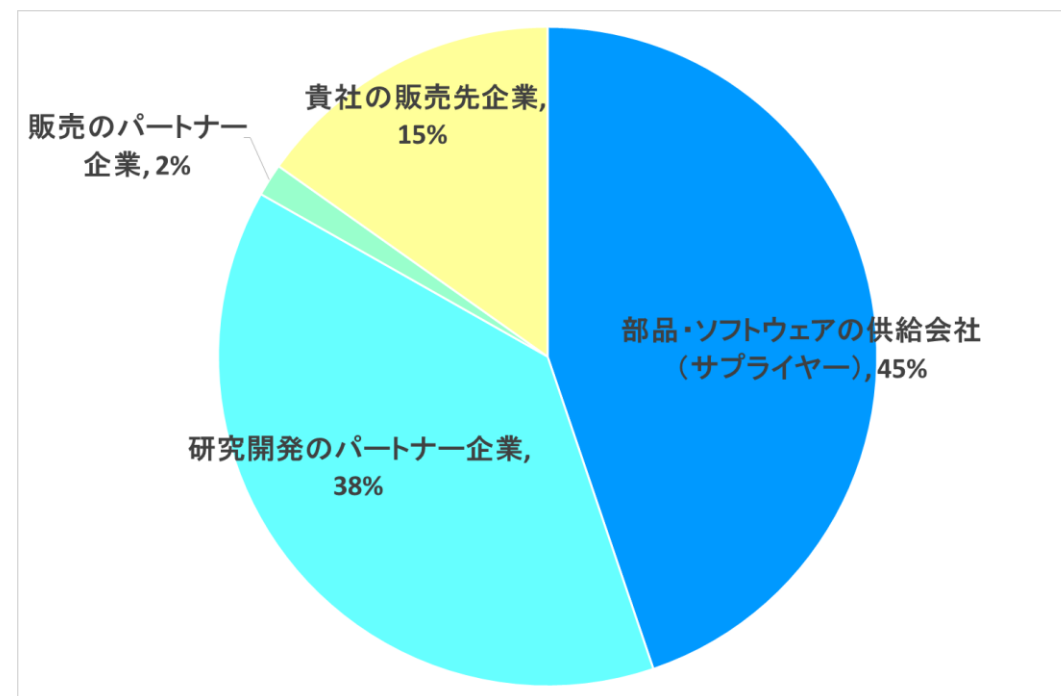
来場者のプロフィールと来場者が期待している出展社



- ・ 約55%が研究～設計～製造のものづくりに関わっています。
- ・ 8割以上の来場者がサプライヤーや、研究開発のパートナーを求めて来場されております。



来場者の職種



来場者が期待する出展社

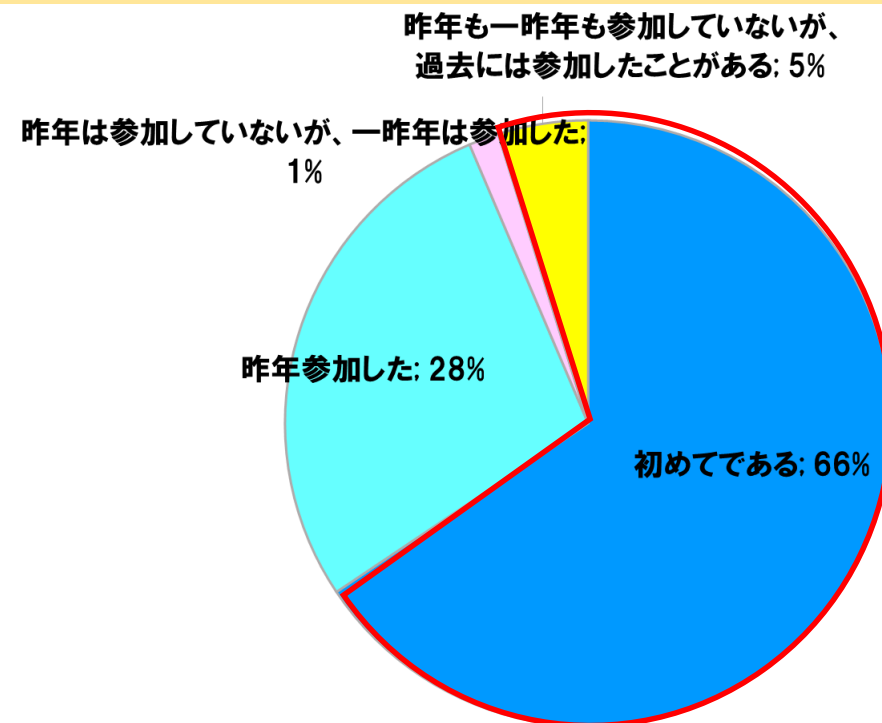
来場者アンケートから

- ・ 来場者の目的で一番多いのは新製品の探索です。
- ・ 毎回新しい来場者の集客をして、出展社に新しい商談の機会を提供しております。
- ・ 7割以上が過去3年間で初来場のお客様です。

来場目的	回答者に占める割合
新製品や最新技術の情報収集	86%
業界他社やマーケット全般の動向把握	48%
専門分野の知識習得・スキルアップ	46%
製品・装置の購入、導入の検討	22%
自社開発製品の問題解決のため	20%
次回の同展出展検討のため	1%
その他	2%

複数回答

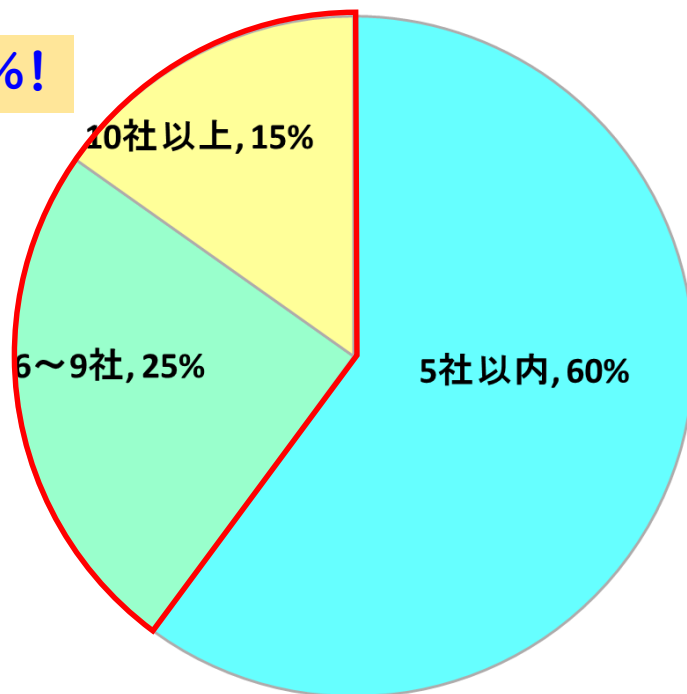
来場目的



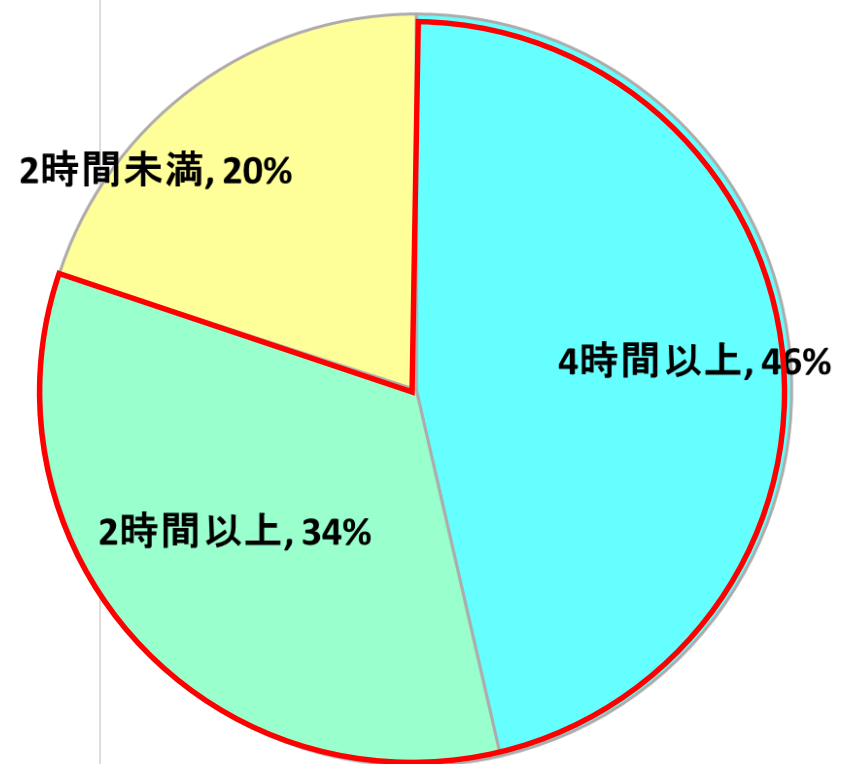
来場者アンケートから

- 来場者は新製品の探索を**多くの出展社と時間をかけて**商談を行っております。
- フォニクスの専門展示会**ならではの特徴です。

6社以上も40%!



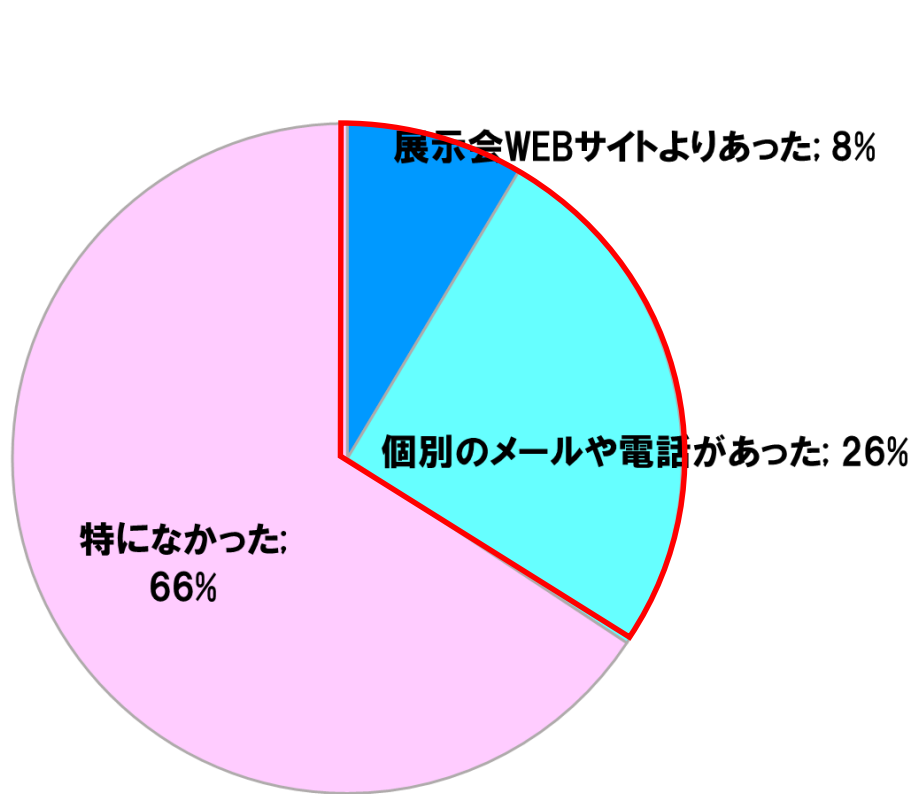
来場者が立ち寄ったブースの数



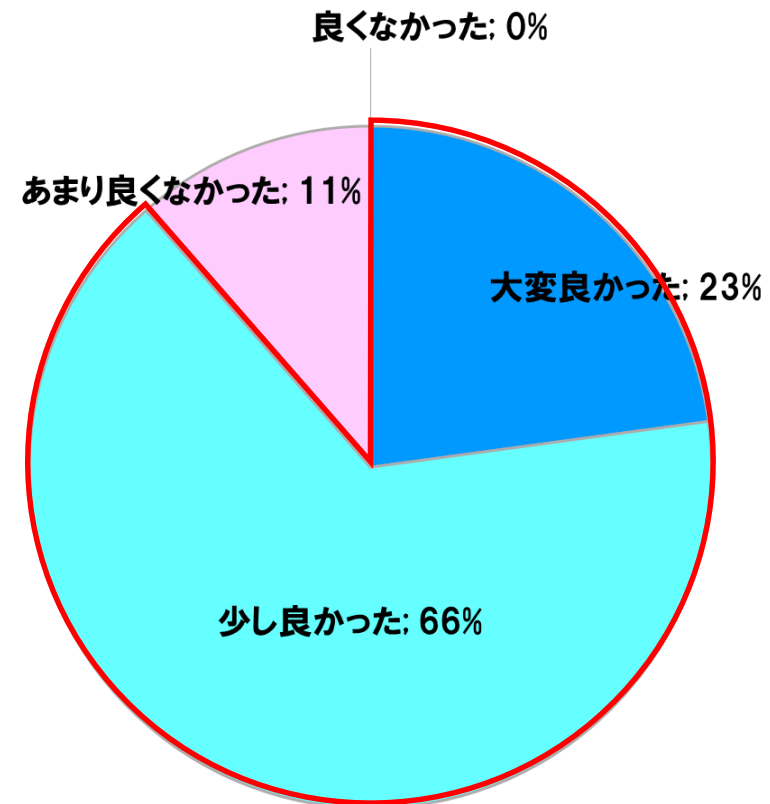
来場者の滞在時間

出展社アンケートから

- ・来場者からあらかじめ訪問予定を受けている出展社も30%程度ありました。
- ・出展社から見た来場者の”質”についても高い評価をうけております



事前の問い合わせを受けた割合



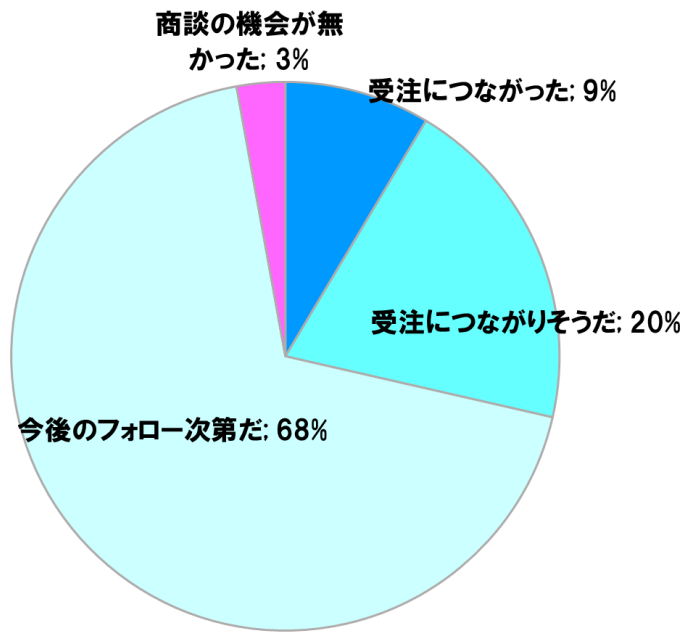
出展社から見た来場者の質

次回に対しましては、来場者からの事前の訪問予約を受け付けやすい仕組みを検討中です

来場者 / 出展社アンケートより

来場者が見学したい企業	回答者に占める割合
貴社の製品に組み込む部品やソフトのサプライヤー	45%
貴社と共に研究開発するパートナー	38%
貴社製品を販売するパートナー	2%
貴社製品を購入してくれる販売先企業	15%

出展社が希望する来場者	回答者に占める割合
貴社製品を直接利用する研究・開発技術者	60%
貴社製品を組み込む装置の設計・開発・生産技術者	37%
貴社製品と合わせて販売してくれる販売責任者	3%
その他	0%

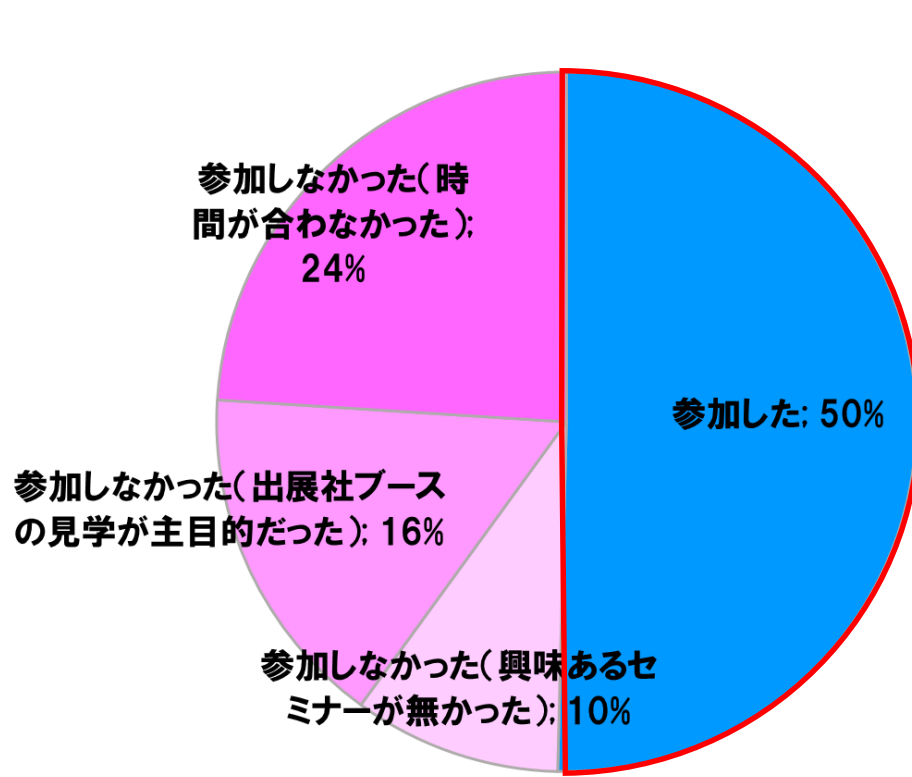


商談状況

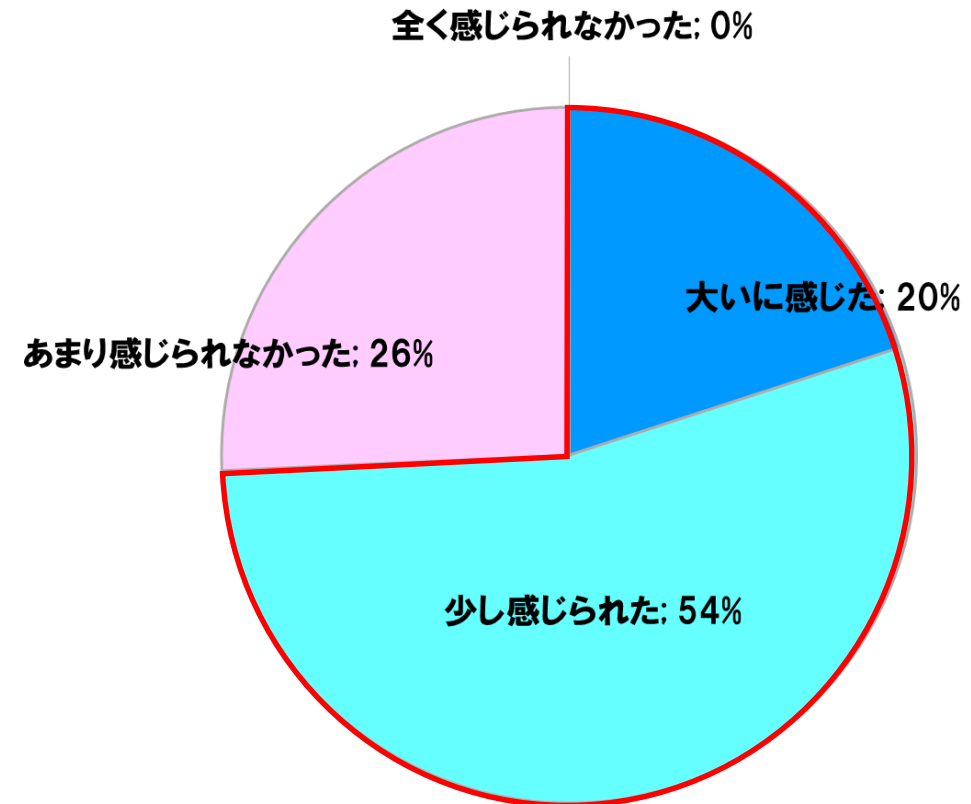
- 来場者と出展社の興味が一致する“専門展示会”として、出展テーマを絞りながら、毎年運営しております。
- 29%出展社が具体的な商談の成果を得ております。

併設イベントの効果

- ・ 併設イベントの参加率は比較的高く、集客にも効果が有ったと認識しております。
- ・ 出展社の皆様からも一定の評価を頂いております。
- ・ 次回も魅力的な併設イベントを企画検討中です。



併設セミナーに参加状況



13 出展社からみた併設イベントの効果の有無

課題に対する弊社の今後の活動

弊社は現在3つの展示会を開催しておりますが、特にこの“**光とレーザーの科学技術フェア**”に対しましては、他の展示会との相乗効果が生まれるように企画を充実させます。

会場を浜松町に移し、利便性を上げつつ新しい来場者の集客活動を行います。

- ▶ 春にパシフィコ横浜で開催する『OPIE』、夏に大阪で開催する『光・レーザー関西』の来場者を含め、各種セミナーの企画、学会のサポート等、オプトロニクス社のネットワークを通じて、専門性の高い新たな来場者の集客を行います。
- ▶ 協力関係にあるメディアパートナーとも連携し、広い範囲の集客を行います。
- ▶ 引き続き展示テーマに関心の高い来場者があつまる展示会としての認知度を高めます。

商談の場としての展示会として、認知の向上をはかります。

- ▶ 出展社の皆様の展示内容を事前に公開し、関心の高い来場者が具体的な商談・打ち合わせができる様に致します。
- ▶ 展示会Webページも後述します様に、他の展示会には無い新規性を盛りこみ、広く注目される様に活動・宣伝致します。

出展社、来場者へ提供するサービス（オンライン展示会）を進化させます。

- ▶ バーチャル展示会（弊社のオンライン展示会）の企画をいち早く具現化したオプトロニクス社として、さらに利便性の高いものに進化させます。
- ▶ このオンライン展示会のページビューも増加してきており、展示製品の問い合わせも入るようになってきております。
- ▶ オンライン展示会を通して商談ができる様な仕組みを導入する事を検討しております。昨今の新型コロナウイルス対応を含めまして、展示会のハイブリッド化を進めます。

次回開催

装いを新たに会場を変えて開催致します。ご出展をお待ちしております

光とレーザーの科学技術フェア2020

— 光技術で飛躍する日本へ —

第10回 **赤外線フェア** 第7回 **光学薄膜フェア**

第7回 **分光フェア** 第7回 **紫外線フェア**

第5回 **レーザー科学技術フェア**

第5回 **オプティクスフェア**

特 設 **可視光・次世代レーザー応用ゾーン**

**新会場にて
開催!!**

JR浜松町駅から
徒歩5分



画像はイメージです

2020 **11.11** 水 — **13** 金 10:00~17:00

東京都立産業貿易センター 浜松町館